



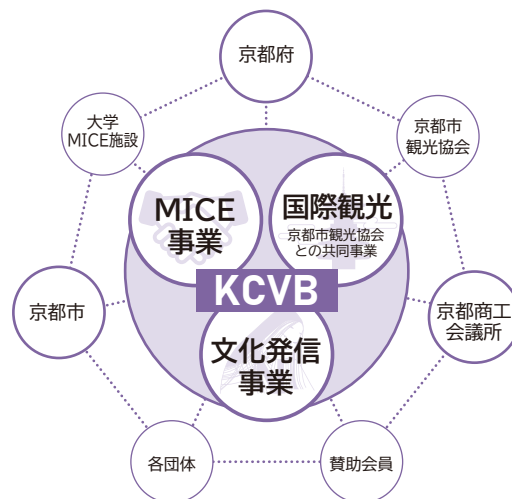
京都文化交流コンベンションビューロー 賛助会員制度のご案内

京都文化交流コンベンションビューローとは

京都の自然・景観・歴史的文化的資源を活用し、文化・芸術の普及向上と国内外のコンベンション誘致及び賓客等の入浴促進、加えて更に国際観光客の誘客を全般に取り組むため、京都府、京都市、京都商工会議所が中心となって設立した公益財団法人です。

文化発信・国際観光・MICEの事業を3つの柱として、国内外に「京都」の魅力を発信し、地域発展への寄与に努めています。

MICE=M:Meeting, I:Incentive, C:Convention, E:Eventの略



賛助会員制度



当財団の設立趣旨にご賛同いただき、当財団の活動をご支援いただける企業や団体等を募集しております。皆様のご入会をお待ちしております。

入会のご案内



年会費

一口 50,000 円

(10月以降のご入会の場合、入会年度は一口 25,000 円となります。)

対象

当財団の設立趣旨に賛同いただいた企業・団体等(地域は問いません。)

会員年度

毎年度 4 月 1 日より翌 3 月 31 日

(お申出がない場合は、1年毎に自動更新となります。)

入会申込

賛助会員入会申込書に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

京都文化交流コンベンションビューローの事業内容

「文化首都京都」の実現を目指し、同時に重要な産業である集客産業、なかでも地元への経済波及効果が大きいMICEを積極的に誘致するとともに、京都における国際観光客誘致事業全般についても精力的に取り組み、広く会員各位の皆様へその効果を還元できるよう努めています。

● MICE事業

✓ MICE の開催・誘致サポート

助成金をはじめ、様々な支援メニューを活用し、MICE の開催や誘致のサポートをしています。

✓ 国内・海外プロモーション活動

積極的に国内外の MICE 見本市に出展するなど、京都の魅力を PR し、MICE 誘致につなげています。

✓ 「京都 MICE 基金」の運用

京都の文化や芸術、美しい景観などの保全・継承、MICE・観光振興のための基金の運用を行っています。



京都MICE情報サイトの運用



ユニークベニューの活用推進



MICE基金の運用



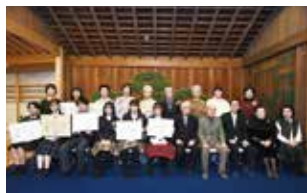
● 文化発信事業

✓ 古典の日普及活動

平成24年に法制化された「11月1日・古典の日」を各種イベントの開催を通して、全国に発信・推進しています。



古典の日フォーラム



古典の日朗読コンテスト

✓ 京都迎賓館支援事業

京都迎賓館での賓客のもてなしや一般公開に関する広報協力などのほか、記念品の企画販売を行っています。



京都迎賓館



京都迎賓館記念品販売

● 関係団体との連携等

✓ 賛助会員等への支援強化

✓ 文化庁との連携に関するオール京都の取組

✓ 「時代祭」での横断幕参加、「京都・花灯路」「京の七夕」への主催者団体としての参画

● インバウンドプロモーション事業

DMO KYOTO主体事業(京都市観光協会との共同事業)

2018年度から、本事業を京都市観光協会に移管し、引き続き、海外情報拠点運営事業やプロモーション事業など共同して事業推進しています。

主な会員サービス

京都の観光やMICEに関する情報を提供します！

- ✓ 財団会報誌「ビューロー通信」の提供(年4回発行)
- ✓ メルマガ「京都観光MICE Newsletter」の配信(不定期)
京都の最新情報から、MICEの会議統計まで、様々な情報をお送りします。
- ✓ MICE(コンベンション)カレンダーや宿泊分析データの公開
- ✓ 多言語電話通訳サービスの案内(京都市観光協会との共同事業)
- ✓ 文化財特別公開やイベントポスター等の提供



会報誌「ビューロー通信」(年4回発行)



京都観光MICE Newsletter
(不定期:月3~4回程度)
配信アドレス数約15,000アドレス



京都観光MICE Newsletter
会員PR枠
年間概ね1回まで(4月~3月)

会員相互の交流会や勉強会等イベントのご案内

- ✓ 「賛助会員の集い」のご案内(年1回)
賛助会員の皆様をご招待し、会員相互の交流と親交を深めていただくことを目的に毎年開催します。
- ✓ セミナー、勉強会のご案内
年数回、各事業においてセミナー、勉強会を開催します。
実施例)京都MICEセミナー、
外国語研修・インバウンドカフェ(京都市観光協会との共同事業)



賛助会員の集い



京都MICEセミナー(MICE事業)

会員の皆様の情報発信のサポート

- ✓ 海外見本市、商談会への出展案内
会員を対象に出展者を募集し、チーム京都としてMICE誘致を行います。
実施例)IBTM World、IMEX in Frankfurt
- ✓ 当財団ウェブサイトにてご紹介
- ✓ メルマガの「会員PR枠」での情報配信
- ✓ 「賛助会員の集い」での会員PRブース
「会員の集い」会場内に会員PRブースを設置し、会員様同士のネットワークをサポートします。



MICE見本市
「IBTM World 2023」
(MICE事業)



「賛助会員の集い」での
会員PRブース

迎賓館記念品の会員優待

- ✓ 京都迎賓館オリジナル記念品を
会員特別価格にて販売します。



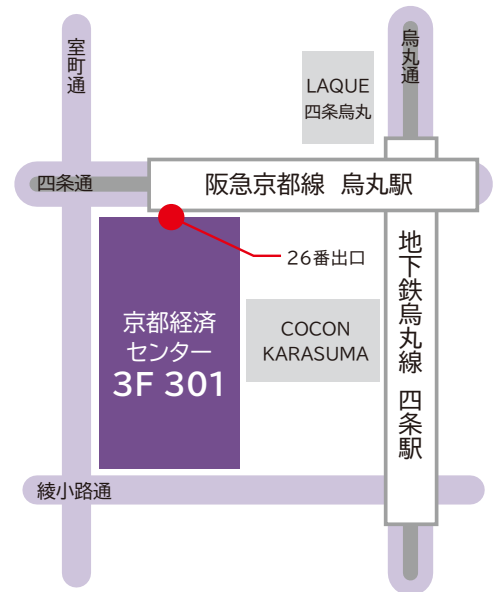
会員間および各種事業者へのご紹介

- ✓ 当財団へのお問い合わせに対し、会員様を優先的にご紹介します。
- ✓ 会員間の橋渡しをいたします。
- ✓ 当財団が行う事業委託先は、会員様を優先的に選定します。

※会員サービスは一例です。各年度によって変更する場合がございます。

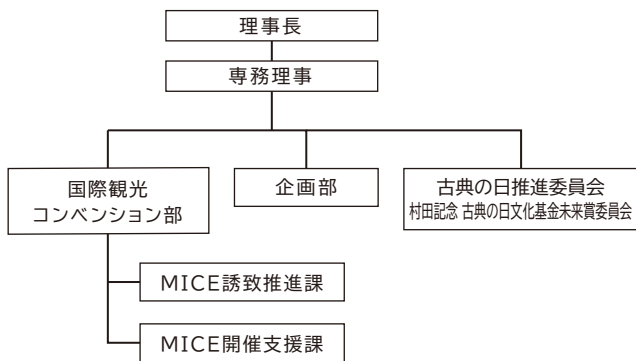
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューローの概要

名称	公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
所在地	〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階
設立	平成19年1月9日 ※平成23年10月3日付で公益財団法人へ移行登記
目的	文化芸術の普及向上と、国内外のコンベンション誘致および賓客等の入洛、加えて国際観光客の誘致を推進することにより、京都文化を広く世界に発信し、国際的な交流拠点としての京都の魅力をいっそう高めていくことを目的として設置。
事業概要	①京都の文化・芸術等のための事業推進と府内外への情報発信 ②コンベンション等の誘致および賓客・海外観光客の招聘、入洛のための事業推進 ③その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業
役員	顧問 西脇 隆俊(京都府知事) 松井 孝治(京都市長) 評議員会長 金剛 永謹(金剛流 宗家) 評議員 12名 理事長 村田 純一(京都商工会議所 名誉会頭) 副理事長 岡田 憲和(京都市 副市長) (五十音順) 鈴木 一弥(京都府 副知事) 千 宗室(茶道裏千家 家元) 田中 誠二(京都商工会議所 副会頭・大和学園 学園長) 増田 優一(国立京都国際会館 館長) 山本ひとみ(京都文化交流コンベンションビューロー) 専務理事 6名 理事 中村 健児(京都銀行協会 専務理事) 監事 岩田 竜大(京都府信用金庫協会(京都中央信用金庫執行役員秘書室長))

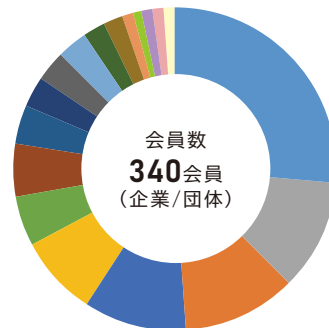


- ・京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出ですぐ
- ・阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結
- ・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

組織図



賛助会員 340会員(企業/団体)



- 宿泊施設関係(26%)
- 旅行・交通関係(11%)
- 伝統工芸・文化関係(11%)
- 料理・飲食関係(10%)
- 広告代理店・出版・印刷・web関係(8%)
- イベント企画・設営・照明・音響・映像関係(5%)
- 食品・土産・百貨店・商業施設関係(5%)
- PCO(会議運営業)(4%)
- 製造関係(3%)
- 寺院・神社・観光施設関係(3%)
- 建設・造園・不動産関係(3%)
- コンベンション施設(2%)
- 製薬・医療関係(2%)
- 金融・保険関係(1%)
- 通信・エネルギー関係(1%)
- 報道関係(1%)
- 運輸・倉庫関係(1%)
- 学校・その他各種団体・その他(3%)

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー Kyoto Convention & Visitors Bureau

〒600-8009
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター 3 階

TEL 075-353-3050(代表) FAX 075-353-3055



京都文化交流

<https://helloworld.or.jp>

■企画部(文化発信事業)

TEL 075-353-3051

■古典の日推進委員会事務局

TEL 075-353-3060

■国際観光コンベンション部(MICE 事業)

TEL 075-353-3053

<https://meetkyoto.jp>



KYOTO
MICE FUND
京都MICE基金

京都の多彩な文化や芸術、美しい景観などの保全・継承、MICE・観光振興のための「京都MICE基金」へのご寄付を募っています。皆さまのご協力をお願いいたします。
<https://meetkyoto.jp/ja/kyoto/fund/>